

【自己評価】 事業所用2025年度

事業所名 *

リッキーガーデン仙台長町南

環境・体制整備

1.訪問支援に使用する教具教材は適切であるか *

- ☐ はい
- ☒ どちらともいえない
- ☐ いいえ

1.の改善目標、工夫している点など

教具教材というほどのものではありませんが、お子様の発達や支援に必要と思われる課題や道具については、訪問先の先生方ともご相談し、お子さん一人ひとりに合わせてオーダーメイドでご提案をさせていただいております。より良い教具教材を見つけていけるよう、今後とも保護者様・先生方からご意見をいただけますと幸いです。

2. 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

2.の改善目標、工夫している点など

多くのご要望にお応えするために、今年度より保育所等訪問支援の専属職員を3名配置し、職員体制を見直しました。現在は、仙南圏域から仙台圏域まで稼働エリアを拡げ、未就学児～就学児までを対象に幅広く対応させていただいております。

業務改善

3.業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか *

- ☐ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☒ いいえ

3.の改善目標、工夫している点など

半年に1回のペースで保護者様とモニタリング面談およびアセスメントを実施し、目標の振り返りと再設定を行っております。また、訪問先の先生方と一緒に振り返りや目標について話し合う場を適宜いただいております。

4.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

4.改善目標、工夫している点など

評価表に限らず、日頃より保護者様と情報共有を図り、ご家庭での状況や保護者様のご意向を伺っております。それに応じて、都度ご家庭と訪問施設様の共通認識やコミュニケーションが適切に行えるよう支援しております。

5.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

5.の改善目標、工夫している点など

日頃より支援員間で意見交換を行い、定期ミーティングで協議を重ね、業務改善に繋げております。

6.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか *

- ☐ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☒ いいえ

6.改善目標、工夫している点など

第三者による外部評価は行っておりませんが、社内の監査委員会を中心に事業所評価を行っております。

7.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が *
確保されているか

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

7.の改善目標、工夫している点など

社外への研修会の参加や社内での勉強会開催を適宜行っております。

適切な支援の提供

8.個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観 *
的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

8.の改善目標、工夫している点など

保護者様および所属施設様からお子様の各所での様子をお伺いし、お子様の発達段階や集団生活の様子を
アセスメントしております。お子様の実際のご様子も拝見し、支援計画書を作成しております。

9.保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの *
支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

9.の改善目標、工夫している点など

ケース会議において、お子様の最善の利益を考慮した内容であるか、その為の支援は何かを職員間で都度
検討しております。

10.保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設 *
や担任等の意向を盛り込んでいるか

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

10.の改善目標、工夫している点など

訪問先の先生方のご意向も伺い、施設様が大事にしている理念や支援方法を尊重しながら、訪問支援を進
めていけるよう支援計画書を作成しております

11. 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

11. の改善目標、工夫している点など

訪問支援前に支援計画を確認してからお子様の支援を行っております。また、発達支援課題に沿って保護者様へ支援のご報告をさせていただいております。

12. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

12. の改善目標、工夫している点など

ご家庭や訪問先それぞれのお子様の様子について聴取し、実際に行動観察も行いながらアセスメントを行っております。また、S-M社会生活能力検査やJSI-R（Japanese Sensory Inventory Revised）などの評価ツールも適宜用いて、お子様の発達段階を把握しております。

13.保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

13.の改善目標、工夫している点など

お子様の発達段階や特性等に応じた集団生活における環境調整や活動の流れの工夫が行われるよう、ご本人支援、訪問先施設職員への支援、ご家族支援を設定しております。

14.保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

14.の改善目標、工夫している点など

11. に同じ

15.支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

15.の改善目標、工夫している点など

支援員数名で訪問させていただく際には、前回の振り返りと当日の活動に応じた支援員の立ち位置などを打ち合わせしながら支援現場に入らせていただいております。また、定期ミーティング時に各自の訪問の経過報告や次回の訪問に向けてのアクションについてチームで協議しております。

16.支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

16.の改善目標、工夫している点など

支援中も都度、支援員間で情報共有や意見交換を行いながら支援にあたっています。また、1人は直接支援に入り、もう1人がその様子を観察するといった方法を取り、客観的に支援の振り返りが行えるように工夫しています。

17.保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

17.の改善目標、工夫している点など

10. と同じ

18.毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

18.の改善目標、工夫している点など

訪問ごとにケア記録を作成し、保護者様にも同内容をご報告しております。それに対する保護者様のコメントも含めて支援の検証をおこなっております。

19.定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

19.の改善目標、工夫している点など

6ヶ月に1回のペースでモニタリングを行っております。時期に応じて、訪問先の集団生活の内容も変化するため、保護者様と同様に訪問先にも次期目標に向けてのご意向を伺い、支援計画を見直しております。

関係機関や保護者との連携

20.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

20.の改善目標、工夫している点など

担当者者会議等には訪問支援に携わっている訪問支援専門員および管理者、児童発達管理責任者が参画しております。

21.地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

21.の改善目標、工夫している点など

ご家族や訪問先施設だけでなく、子育て支援課の保健師、相談支援事業所などの関係機関が集まって担当者会議を実施しており、適宜関係機関同士で情報共有などの連携を図っております。

22.就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

22.の改善目標、工夫している点など

具体的な実績として、児童発達支援から保育所等へ移行する際に支援内容とその経過について共有を行いました。就園先と相互理解を図りながら訪問支援でインクルーシブ支援を継続し、今年度就学されたお子様がいらっしゃいます。

23.質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

23.の改善目標、工夫している点など

可能な限りで専門的な外部研修を受講しております。今後も専門性を向上していけるよう研修参加の機会を作って参りたいと思います。

24.(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか *

- ☐ はい
- ☒ どちらともいえない
- ☐ いいえ

24.の改善目標、工夫している点など

市町村によってこども部会の参加可否の判断があり、全てに参画できている現状ではありませんが、可能な限り地域の子ども・子育て会議等にも積極的に参加しております。

25.日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

25.の改善目標、工夫している点など

訪問ごとに支援報告を通じて、お子様の発達状況や課題、それに対する家庭で出来る支援や取り組みについてお伝えしております。保護者様ができるだけ理解しやすいように表現を工夫してお伝えするよう心がけております。

26.家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか *

- ☐ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☒ いいえ

26.の改善目標、工夫している点など

お子様の訪問支援のご報告と共に、ご家庭でも取り組めることや取り入れて欲しい視点や観察点、お子様への言動の捉え方などを都度お伝えさせていただいています。その中で、活用しやすいお勧めアイテムやツール、分かりやすい具体的な資料などをご提供させていただいております。

保護者等への説明等

27.運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

27.の改善目標、工夫している点など

契約の際に、重要事項説明書、利用契約書の読み合わせを行い、ご説明させていただいております。

28.訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

28.の改善目標、工夫している点など

保護者様や施設様のご要望に応じて、利用希望の段階から施設に赴いて事業のご説明をさせていただいております。今年度は、保護者様向けの事業説明会や個別相談会を開催いたしました。（今後も定期開催予定です）

29. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

29. の改善目標、工夫している点など

必ず面談（出来る限り対面、難しい場合はオンライン・電話等）を通してお子様・ご家族様にお話を伺い、ご意向を最優先に考慮した上で支援計画を作成しております。

30. 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

30. の改善目標、工夫している点など

都度、計画内容のご説明とご提示を行っております。

31.定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

31.の改善目標、工夫している点など

HUGを通して日頃からお悩みなどについてご相談いただいております。また、必要に応じてしっかりと面談の場を設定し、定期的に家族相談援助を行わせていただいております。

32.父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか *

- ☐ はい
- ☒ どちらともいえない
- ☐ いいえ

32.の改善目標、工夫している点など

児童発達支援・放課後等デイサービスを併用してくださっている保護者様に対しては、その中で交流イベントなどの機会がございます。一方で、訪問支援をご利用されている保護者様同士の交流機会を設けることができておりませんでした。次年度の企画開催を検討していきたいと思っております。

33.こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

33.の改善目標、工夫している点など

31. に同じ

34.定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか *

- ☐ はい
- ☒ どちらともいえない
- ☐ いいえ

34.の改善目標、工夫している点など

保育所等訪問支援においては通信等の発行は行っていないですが、未就学（児童発達支援）、就学以降（放課後等デイサービス）のお子様たちへの事業所活動の内容についてブログを通して毎日発信しております。

35.個人情報の取扱いに十分留意しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

35.の改善目標、工夫している点など

職員一同、個人情報の取り扱いに留意して業務にあたっております

36.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

36.の改善目標、工夫している点など

お子様や保護者様一人ひとりに応じて、その方が理解しやすい情報伝達や意思表示の方法を用いてコミュニケーションを図っております。（例えば、口頭だけでなく文章やイラスト、実物をご提示する等）

訪問先施設への説明等

37.訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

37.の改善目標、工夫している点など

支援員の見立てや支援案の共有を図れるよう、訪問時の記録をその都度書面でも共有させていただいております。また、訪問時に先生方の直近のお悩みや相談事、疑問点などをお伺いしたり、定期的にカンファレンスのお時間や場を設定させていただいております。

38.保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

38.の改善目標、工夫している点など

37. に同じ

39.保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

39.の改善目標、工夫している点など

HUGを通して、訪問毎に支援の内容をご報告させていただいております。

40.個人情報の取扱いに十分留意しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

40.の改善目標、工夫している点など

35. に同じ

41.訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

41.の改善目標、工夫している点など

カンファレンス以外でも、支援中にご相談をいただくケースもあります。その都度、ご相談内容を伺い、それに対して支援員の見立てや対応案などをご提示させていただいております。私達からもご意見を伺わせていただきながら、風通しの良い関係性を心掛けております。

非常時等の対応

42.事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル *
等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

42.の改善目標、工夫している点など

状況に応じたマニュアルを常備しております。年間を通して、感染症研修、災害発生時の避難訓練、事故発生時の対応シュミレーション等の研修を行っております。

43.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全 *
管理が十分された中で支援が行われているか

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

43.の改善目標、工夫している点など

42. に同じ

44.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

44.の改善目標、工夫している点など

ヒヤリハット・事故発生時の情報共有を迅速に行い、再発防止策の検討を即時行っております。

45.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

45.の改善目標、工夫している点など

虐待防止委員会を中心に虐待防止に関する研修について年間計画を策定し、年2回以上の職員研修を実施しております。全職員が受講できるよう対応しております。

46.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか *

- ☒ はい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ いいえ

46.の改善目標、工夫している点など

委員会を設け、組織として話し合いを行い決定しています。また、ご本人や保護者様に事前に十分な説明を行い、了解を得た上で支援計画にも記載しております。

このフォームは 株式会社ミツイ 内部で作成されました。

Google フォーム